

あおぞら

発行：愛知県被災者支援センター

住所：名古屋市中区三の丸 3-2-1

愛知県東大手庁舎 1 階

TEL：052-964-6722

FAX：052-964-6993

開館：月～金 10～17 時



タイトル「宇宙旅行」



コメント：みんなで宇宙旅行に行きたいから

かんのみずき
菅野瑞希さん 5歳(年中)

<表紙に掲載する子どもの描いた絵を募集しています>

あおぞらの表紙の絵を描いてみませんか？ 興味が湧いたらご連絡ください。

①絵のタイトル ②絵の説明(30字程度) ③掲載するお名前 ④学年(年齢) ⑤保護者の方の連絡先(氏名・メールアドレスまたは電話番号)を明記のうえ、メールまたはFAXにてお送りください。

全体交流会① 住宅相談

～見守り大家さんヘルプライン 出張相談（民間借上住宅の無償提供終了後の物件探し）～



（公社）愛知共同住宅協会「見守り大家さんヘルプライン」では、民間賃貸住宅についての電話相談を実施しています。このたび全体交流会会場で「出張相談」をさせていただきました。相談は7件、おもに「民間借上住宅の無償提供終了後の物件探し」でした。

Q. ギリギリまで借上住宅に住みたいです。いつ頃から探し始めたらいいですか？

A 地域、家賃、間取り等の希望条件を整理します。インターネット検索や仲介業者の店舗に出向いて物件を見て、条件にあう物件が、市場に多くある場合は、年末から探し始めても間に合うと思います。市場に少ない場合は、早めに探し始めましょう。これはと思う物件が出てきたら、早めに決断したほうが得策ということもあります。

※これは愛知県内の状況です。

Q. 子どもの学校を替えたくありません。希望にあった物件が学区内にありません。

A こういう相談はよくあります。仲介業者の助言が参考になります。複数の業者が「そういう条件の物件は、ほとんどない」という場合は条件を見直す必要があります。

Q. 家賃の目安は、どのくらいですか？

A 収入の4分の1程度までが安全だと思われます。3分の1になると、家計のやりくりが苦しくなってくるようです。

今回の相談では、地元の仲介業者の協力を得て、その場で希望に合った物件を探し、具体的な物件情報も提供しました。業者と連絡先を交換された相談者もいらっしゃいました。

また、こんな相談もありました。

Q. 今の物件がとても気に入り、大家さんとも仲良くなりました。住み続けたいのですが、今の家賃では少し苦しいので迷っています。

A 大家さんに事情を打ち明けて、相談されたいかがでしょうか。もしかすると、少し家賃を値下げして、応援してくださるかもしれません。

（公益社団法人愛知共同住宅協会 理事 杉本みさ紀）

インフォメーション



見守り大家さんヘルプライン（電話相談）0120-279-083 は、平日午前10時から16時まで受け付けています。是非、ご活用下さい。

全体交流会② こどもの広場

南山中学・高等学校奇術部は、福祉施設へ年間 30 回を超える訪問活動をしています。その多くは介護施設であり、施設のフロアを使ってのパフォーマンスとなります。

今回は大きな白鳥ホールで伸び伸びと部員たちもステージで演技させていただきました。またテーブルマジックコーナーではちびっこのみならず、保護者の方やスタッフの方にも楽しんでいただけて、部員一同「とてもやりがいがあった」と言っていました。

今回の活動により、震災が身近に感じられたことも中学・高校生である部員たちにはとても有意義なことでした。どこかでテレビの中のことだったことが、手品を喜んで見ている目の前の子どもたちや、そのご家族の毎日の生活に大きな影響を及ぼしていることが、リアルに感じられたからです。そして事前に支援センターの担当者がわざわざ本校



＜マジックを披露中＞

に来てくださり、丁寧に震災避難者の現状と問題をレクチャーしてくださったことも、理解を進めました。

いつもはご高齢の方へのパフォーマンスが多い部員たちも、元気な子どもたちを相手にどこかしらいつもよりもテンションが高くなっていたようです。私たちにとっても本当に良い経験となりました。今後も南山奇術部が役に立てましたらうれしいです。

(南山奇術部顧問 中谷豊実)



＜スタッフが集まって打合せ中＞

私は大学で福祉貢献学部にも所属しております。将来は福祉に関する仕事に就きたいと考えています。福祉関係の仕事に就くうえで、さまざまな現場を自分の目で見て確かめ、その現場で行われている活動を自分で体験することが1番大切だと私は考えています。そのため、この全体交流会に参加させていただきました。

今回、全体交流会のお話をいただいた時、テレビなどで被災された方が「何もしてくれなくても、東日本大震災のことを忘れないで

いてくれたら、それだけでいい」とおっしゃっていたことを思い出しました。私は、「忘れない」それだけでは足りないと思っています。震災が起こってからもう5年が経ちました。まだまだ復興しきれていない部分が多々あります。同じようなことを繰り返さないためには、知ることから始めなければなりません。東日本大震災が起きてしまったという事実を忘れないことは当然ですが、そこから一歩進んで現状を知り、行動に移すことが大切だと、今回の全体交流会で実感することができました。

当日の会場は皆さんの笑顔で満ち溢れており、とても楽しい交流会でした。このような素敵な交流会に参加させていただき、本当にありがとうございました。このような活動も1回きりではなく継続していこうと思います。

(愛知淑徳大学 ういるく 石川茉美)

全体交流会③ リラックスコーナー

昨年までは一人でさせていただいたのですが、今年は勇気を出して整膚学園学長にご相談申し上げたところ、十数名の整膚師・学長・葵先生がご参加くださり、賑やかになりました。他の整膚師の方にボランティアでお願いするのも申し訳ないかな？と支援センタースタッフさんと話していたのですが、皆さん大変快くお集まりくださいました。

昨年よりもずっと多くの方々に整膚を受けていただくことができ、良かったと思います。短い施術時間ではありますが、15分間ずっと日頃の疲れを癒され目を閉じてうとうとされる方、おしゃべりに花を咲かせられる方、にこにこ笑顔になって席を立たれる方、それぞれに整膚を堪能されているように感じました。受けられた方から「とっても癒された」「ほぐしてもらってすっきりした」などの感想をいただきました。後日、整膚学園



＜多くの方が整膚に参加＞

から連絡がありました。参加した整膚師の方々から「貴重な体験ができた」と喜びの声がありましたとのことでした。感謝です。

私自身が震災以来、整膚のおかげで外に出られ、心体も回復できたので、他の方々も整膚に出会って楽になられると良いなあと改めて思った一日でした。準備から力のかしてくださった学長、葵先生、当日かけつけてくださった整膚師の皆さま、ありがとうございました。

(リラックスコーナー担当 松本尚子)



＜施術中の様子＞

誰も来なかったらどうしようと心配したのが嘘のように、当日は予約でいっぱいになりました。

初めてお会いする方々も、マッサージしながらですと、スムーズにお話できました。お顔は拝見するけど、きちんと話したことがなかった方々も来てくれました。そして、子ども同士の年が近いママたちも。会った当時は、

ベビーカーを押していたなあと思い出しました。あっという間に過ぎた5年でした。震災のこと、津波のこと、原発事故のこと、今の生活のこと、子どものこと、仕事のことなど話題は尽きません。どの方も肩がパンパンに張っていらっしゃいました。ただ、一人当たりの時間が少なく、もっと時間があつたら！

終わってみれば、どんな交流会よりも、たくさんの方とお話ができました。身体は久しぶりの施術で疲れましたが、心は充実感でいっぱいでした。来てくださった皆さん、スタッフの皆さん、どうもありがとうございました。またこのような機会があることを祈りつつ。

(リラックスコーナー担当 F.T)

支援団体紹介（特定非営利活動法人 愛知ネット）

当団体の理事長がパソコン講座の講師を勤めた際、災害救援ボランティアをしている方と出会いました。その出会いがきっかけで、パソコン講座とインターネットでの災害救援活動を2本柱として1999年に活動を始めました。翌2000年に北海

道の有珠山が噴火。現地では「被災地の外に情報が発信されているのに、被災地の人が必要とする情報はなかなか発信されていない」ことが分かり、インターネットを使って必要とされる情報の収集と発信を行う活動をしました。

【普段の活動】

4つの分野（災害救援・防災、社会教育、市民活動支援、まちづくり）の活動をしています。愛知県被災者支援センターや岩手県気仙地区を中心にした支援活動の他、災害救援場面での学びを愛知に活かすべく、さまざまな個人・組織と協働して、防災活動を実施しています。

【行っているイベント】

ここでは2つのイベントを紹介します。愛知県被災者支援センターに関わる団体の「レスキューストックヤード」「ボラみみより情報局」「岡崎まち育てセンター・りた」には愛フェスで、「生活協同組合コープあいち」には両方のイベントで、ご協力や応援をいただいています。

（1）「愛フェス」



＜来場者に活動について紹介中＞

毎年9月に行われるファンレイジング※のイベントで、約3万人が来場します。アイドルやアーティストのライブ、ダンスパフォーマンスと同じ会場で、市民活動やボランティア活動をPRし、ファンレイジングを行います。

2011年からは、東北の方々をお招きしたシンポジウムや、岩手県大船渡市から届けていただいたさんまで「大船渡さんま祭り」を開催しています。

多くの方に、東日本の皆さんを想ってもらうこと。市民活動やボランティア活動を知っていただくことが、復興の応援や災害への備えにつながっていくと考えています。

（2）「愛知ネット総合防災訓練」



＜いざという時の手当てを体験＞

「災害発生直後に何ができるか？」を考えて、実践する訓練を2014年から重ねています。この訓練は全国のNPOやNGO、企業はじめさまざまな方々のご協力をいただきながら実践しています。その度に課題が明確になっていきます。試行錯誤しながら課題を解決し、防災活動に取り組んでいます。

※ファンレイジング

民間非営利団体が、活動のための資金を個人、法人、政府などから集める行為です。

愛知ネット 〒446-0007 安城市東栄町 1-7-22 内藤ビル 2F

TEL : 0566-98-5352 FAX : 0566-98-5565 E-mail : info@npo-aichi.or.jp



飛島村支援米贈呈式



＜久野時男村長からごあいさつ＞

2月25日に飛島村での支援米贈呈式に参加させていただきました。村長はじめ皆さんの温かい心に触れることができ、お米以上の「何ものか」をいただけてきたような気がしています。

「菜の花をめでて俚言の里に入る」

私の母の実家は自宅から歩いて30分ほど先がありました。川の流れに沿って道々の草花、虫や小魚の群れの影などと触れ合い戯れながら道をたどり、坂道を登り切った辺りからは菜種油を採るための黄色い花々があたり一面に咲き誇っていました。飛島村で出会った人たちはそんな道を辿ってきた気分になっていた私を、祖母や伯母たちが迎えてくれた時のような気分にさせてくださいました。懐かしい思いが甦りました。

5年という時間が過ぎようとしています。でも何も進んでいないような気がしています。私の家は第一原発から15kmほど、車で30分位の距離にありました。放射線の影響から、まだ帰り着くことはできません。今年の4月には規制解除という考えで国は進めているようです。

私の叔母や従妹たちは、ある意味「解除」という言葉を待ち望んでいるのかもしれませんが。しかし本当にあの、自分たちの暮らしていたところで同

じように暮らして行けるものとは思えません。あの頃の祖母や伯母たちとそう変わらない年齢に達した今、あの頃の私と同じような年齢に近い者たちを置けるような環境ではないように感じているからです。

飛島村の屋敷の敷地等は皆々ブロック等で補強確保されていた様子から、水はけで大分苦勞されて生活や稲作を続けられてこられたのだろうという印象でした。伊勢湾台風での破滅的な被害にも負けず、この地での再興という言葉のもと、頑張っ

「君ありてうれしき人のために在れ」

そんな言葉が浮かびました。何ができるだろう、何をしなければならぬのかなどと悩む前に動き始める、そのことで回り始める。全く懐かしい祖母や伯母の姿をそこに見たような気がしました。そこには左斜め45度に顔を向けた不愛想な私がいましたが。

改めまして、飛島村の皆さま、コープあいちの皆さまありがとうございました。さまざまな縁をいただいていますことに感謝いたします。お米はおいしいですよ！



＜ご夫婦で参加していただきました（左側）＞

（避難元福島県南相馬市 伊藤廣昭）



旬のお出かけ情報



桜の名所



愛知県内で評判の桜の名所 9 景をご紹介します。温かな春の陽気に誘われて、散歩やピクニックに訪れてみませんか。指定文化財となっている木もあり、観に行く価値はあると思います。お花見の参考として、ぜひご利用いただければ幸いです。



PICK UP

名古屋城

場 所： 名古屋市中区本丸 1-1

アクセス： 地下鉄名城線「市役所駅」から徒歩 5 分

連絡先： 052-231-1700（名古屋城総合事務所）



3 月 26 日（土）から 5 月 5 日（祝・木）にかけて「名古屋城 春の陣」が開催され、桜まつり期間（3 月 26 日（土）～4 月 10 日（日））には場内の桜にボンボリなどの夜間照明を施します。サクラの代表品種、ソメイヨシノ、シダレザクラを中心に約 10 種類 1,000 本の桜が咲き揃います。シダレザクラは西之丸が見どころです。

<愛知県内の桜の名所一覧>

No	名称	場所	アクセス	連絡先
①	犬山城	犬山市大字犬山字北古券 65-2	名鉄「犬山駅」から徒歩 20 分、「犬山遊園駅」から徒歩 15 分	0568-61-1711 犬山城管理事務所
②	落合公園	春日井市東野町字落合池 1	JR「春日井駅」からハートフルライナー「落合公園」すぐ	0568-85-6281 春日井市公園緑地課
③	木曽川堤の桜	一宮市浅井町、光明寺、北方町	JR「尾張一宮駅」・名鉄「名鉄一宮駅」から名鉄バス川島行「大野」・山郷西行「光明寺」徒歩 5 分	0586-28-9131 一宮市観光協会
④	五条川河畔	岩倉市	名鉄「岩倉駅」から徒歩 5 分	0587-66-1111 岩倉市商工農政課
⑤	船頭平河川公園	愛西市立田町	名鉄「佐屋駅」から車 15 分、近鉄「長島駅」から車 10 分	0567-24-6233 船頭平閘門管理所
⑥	前洞の四季桜	豊田市前洞 427-1	名鉄「豊田市駅」からとよたおいでんバス「上仁木」徒歩 30 分	0565-65-3808 小原観光協会
⑦	大秀桜	北設楽郡設楽町津具字元朱印 6 金龍寺	JR「本長篠駅」から下津具行「上津具」徒歩 15 分	0536-62-1105 設楽町教育委員会
⑧	定光寺公園	瀬戸市定光寺町	JR「定光寺駅」から徒歩 20 分	0561-85-2730 瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会

●その他の詳しい情報は、一般社団法人愛知県観光協会のホームページをご確認ください。



ボランティアスタッフ紹介 ～ 佐藤健一さん ～

支援センターのボランティアスタッフになった経緯や今の思いを紹介していきます。
第2回は福島県出身の佐藤健一さんです。

私は福島県福島市出身で、愛知県に住んで12年ほどになります。東日本大震災があった約5年前、何か被災された方の力になりたいと思い、いろいろな方のご縁で、愛知県被災者支援センターのことを知り、ボランティアを始めました。交流会のスタッフや定期便の発送作業など、いろんなことをさせていただきました。もし自分が被災者の立場だったら、これはうれし
いと思える支援内容がたくさんあり、このセンターの存在はすごく大きいと思います。

そんな私ですが、親の世話を看ることを視野に入れ、近いうちに福島に帰ることにしました。愛知県ではいろんな仕事をしてきましたが、約7年夜景がきれいなバーでウェイターの仕事をしてきました。「夜景」というものに興味を持ち、残りの人生をかけて研究していこうと思っています。皆さんも愛知県で何か素敵なモノ、人、事に会えるといいですね。



支援センターからのお知らせ

<編集後記>

- ★宗次ホールで、モーツァルトの「ピアノ協奏曲第23番イ長調 K.488」を聞きました。心地よい音でした。心が弾み、体が動き、胸躍る演奏でした。(H.T)
- ★全体交流会での避難者の方々のグループ活動展示コーナーで、それぞれの活動のアピールや情報交換が少しだけできたかなと思います。皆さん、6年目からの生活をどのように考え、動かれるのか、できることがあればお手伝いさせていただきます。(T.K)
- ★防災士資格取得の特例研修と試験を受けました。地震以外の噴火や台風などの災害についても、深く学ぶ時間になりました。(J.I)
- ★全体交流会では素敵な方たちにお会いできました。それぞれに良い春が巡りますように。(T.N)
- ★避難して5年。悲しいこともたくさんあったけれど、たくさんの仲間や先輩方と出逢いに勇気づけられました。そして、たくさんの方に支えられてきたことを全体交流会で実感しました。ありがとうございました。(Y.Y)
- ★全体交流会で支援センター新人さんが活躍し、頼もしい限りです。飛島村のお米をご支援いただきました。皆さまにも恩返しをしなければと思案中です。(E.K)

<4月の交流会等イベントカレンダー>

開催日	イベント名	開催地域
4月3日(日)	めぐりあい交流 花見会 2016	緑区
4月9日(土)	第41回パッチワーククラブ	東区
4月10日(日)	里山を歩きましょう	岩倉市
4月16日(土)	第43回 囲碁クラブ交流会	東区
4月17日(日)	甲状腺エコー検診健康相談	一宮市
4月23日(土)	第42回パッチワーククラブ	東区

あおぞらに関する
ご意見ご感想はこちら



〒460-0001
名古屋市中区三の丸3-2-1
愛知県東大手庁舎1階
愛知県被災者支援センター
TEL: 052-954-6722
FAX: 052-954-6993
Mail: aozora@aichi-shien.net

●詳しくは定期便に同封のチラシをご覧ください。

皆さんのご参加をお待ちしております。